

事業相談要

令和3年度版



2021年は埼玉誕生150周年

埼玉県マスコット
「コバトン&さいたまっち」

埼玉県加須保健所



彩の国 埼玉県

埼玉県加須保健所事業概要 (令和3年度版)

目 次

第1章 加須保健所の概要	
1 加須保健所の沿革	1
2 管内の概況	1
(1) 所管区域・位置	1
(2) 自然・環境	1
(3) 交通	2
(4) 産業	2
(5) 人口等	3
3 組織	4
4 事務分掌	5
第2章 総務・地域保健推進担当	
1 免許証受付交付状況	7
(1) 厚生労働大臣免許	7
(2) 知事免許	7
2 利根保健医療圏の埼玉県地域保健医療計画(取組)	8
(1) 計画の概要	8
(2) 計画の推進	8
3 保健所別研修	9
4 学生実習受入	10
5 医務	11
(1) 管内医療機関数	11
(2) 救急医療体制	11
(3) 医療従事者数 ((主たる) 従業地)	13
6 統計	14
第3章 保健予防推進担当	
1 栄養・健康づくり	15
(1) 健康増進法に基づく、特定給食施設等に対する指導・助言	15
(2) 国民健康・栄養調査	15
(3) 栄養関係団体育成事業	15
(4) 健康づくり協力店	16
(5) 食品表示に関する指導等	16
(6) 高齢者の食支援研修会	17
(7) 受動喫煙防止対策	17
(8) 生活習慣病対策総合推進事業	17

(9) 出前講座	19
(10) 健康長寿サポート一養成講習	19
(11) 管内市栄養業務担当者会議	19
(12) 歯科保健	19
2 母子保健	20
(1) 不妊治療費助成事業	20
(2) 療育医療	20
(3) 親と子の心の健康づくり事業	20
(4) 保健所別母子保健連絡調整会議	22
(5) 妊娠期からの虐待予防強化事業	23
(6) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	23
(7) 児童虐待防止	23
3 難病	24
(1) 指定難病等医療給付事業	24
(2) 小児慢性特定疾病医療給付受給者数	24
(3) 先天性血液凝固因子欠乏症医療給付受給者数	25
(4) 在宅難病患者支援事業	25
(5) 原子爆弾被爆者に対する事業	26
(6) 肝炎治療特別促進事業	26
4 精神保健福祉	27
(1) こころの健康相談・訪問指導	27
(2) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく申請・通報・届出等	28
(3) ひきこもり関連事業	28
(4) 精神保健推進事業	29
(5) 措置入院者退院後支援事業	29
(6) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業	29
5 結核・感染症	30
(1) 結核予防	30
(2) 感染症予防	31
第4章 生活衛生・薬事担当	
1 食品衛生	33
(1) 食品営業施設（法許可）	33
(2) 食品営業施設（条例許可）	34
(3) 食品取扱施設（届出）	34
(4) 食品関係施設（総数）	35
(5) 食中毒	35
(6) 講習会	35
(7) 食品営業施設等の監視	35
(8) 食品苦情、相談件数	36

2 環境衛生	37
(1) 環境衛生関係施設数及び監視数	37
(2) 飲料水等水質検査状況	37
(3) 住居衛生に関する相談	37
3 薬事衛生	38
(1) 業態別薬事関係施設及び立入検査数	38
(2) 麻薬取扱者及び事業所数	39
(3) 管内の献血実施状況	39
(4) 薬物乱用防止啓発事業	39
4 狂犬病予防事業	40
(1) 犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況	40
(2) 犬による苦情届出件数	40
(3) 犬の捕獲収容件数	40
5 動物の愛護及び管理	40
(1) 動物取扱業の登録状況	40
(2) 特定動物飼養・保管許可状況	40

第5章 衛生統計

1 人口	41
年齢構成（令和2年1月1日現在）	41
2 人口動態	43
(1) 人口動態の概況（対前年比較）	43
(2) 出生	45
(3) 死亡	46
(4) 乳児死亡	51
(5) 死産	51
(6) 周産期死亡	51
(7) 婚姻	52
(8) 離婚	52
《用語の解説等》	53
《比率の解説》	54

第6章 参考資料

1 埼玉県利根地域保健医療・地域医療構想協議会委員名簿	55
2 保健所管内公衆衛生関係団体一覧	56
3 保健所管内関係機関	57
(1) 国の機関	57
(2) 県の機関	57
(3) 市の機関	58

第1章 加須保健所の概要

1 加須保健所の沿革

昭和13年	6月	忍保健所（行田市）が県下初の保健所として発足
20年	9月	加須保健所の設立認可
21年	1月	加須保健所（加須市）新設 県内11番目
24年	5月	県告示で、行田保健所（行田市）に改称
36年	1月	加須保健所、加須市南町5番15号に移転
48年	4月	行田保健所、行田市大字長野952-1に移転
56年	1月	加須保健所久喜支所を設置
60年	7月	加須保健所新庁舎落成
平成9年	4月	北埼玉福祉保健総合センターに行田保健所を併置 加須保健所は単独設置 久喜支所は幸手保健所へ移管
18年	4月	北埼玉福祉保健総合センターを加須市に移転 加須保健所が行田保健所を統合、行田分室を設置
22年	4月	北埼玉福祉保健総合センターを廃止 加須保健所を単独の保健所とし、行田分室は廃止 県内の保健所を集約・再編（13保健所）

2 管内の概況

(1) 所管区域・位置

加須保健所の所管区域は、行田市、加須市、羽生市の3市です。

埼玉県の北東部に位置し、北は利根川を挟んで群馬県、栃木県に、東は渡良瀬川を挟んで茨城県に隣接しています。

管内総面積は259.43km²あり、県土の約7%を占めます。

(2) 自然・環境

地勢は、北を流れる利根川によって形成された肥沃な冲積低地で、地目が田と畠の合計で約51.2%を占めています（令和元年県統計年鑑）。

広大な田園地帯の中を多くの農業水路や中小の河川が流れる自然と調和した市街地が点々と形成されている地域です。

県名発祥の地である行田市の埼玉（さきたま）古墳群や忍城跡などの歴史的遺跡が点々と見受けられます。

多くの歴史的文化財があり、国指定天然記念物のムジナモの自生地(羽生市)をはじめ、玉敷神社の大藤(加須市)及び古代蓮の里(行田市)など貴重な自然や見どころも多く存在します。

(3) 交通

鉄道は、管内中央部を東武伊勢崎線が縦断し、東武日光線が加須市北部を走っています。また、羽生市を起点として西に秩父鉄道が行田、熊谷と連絡して走っているほか、行田市西部をJR高崎線が、加須市東部をJR宇都宮線が走っています。

道路は、国道122号が中央部を南北に通り、これと平行して東北自動車道が伸び、加須市と羽生市にインターチェンジがあります。さらに、国道125号及び国道125号バイパスが中央部を東西に貫いています。このほか、国道17号及び国道17号バイパスが行田市を、国道354号が加須市を通っています。

旧騎西町、旧大利根町方面には鉄道の駅がなく、さらに管内全体もバス路線・本数が少なく、移動手段を自家用自動車に頼らざるを得ない地域特性があります。

(4) 産業

管内は、利根川水系の豊富な水と肥沃な土壌に恵まれ、水稻の作付面積及び収穫量を見ると、加須市は県全体の約15%を占め、いすれも県内1位、行田市は作付面積及び収穫量とともに2位、羽生市は作付面積及び収穫量ともに6位と本県の中心的穀倉地帶です(令和2年県統計年鑑)。近年は、キュウウリなどのハウス野菜、梨などの果樹、花き栽培など多彩な農業生産が行われています。

古くは、行田の足袋やスリッパ、加須の鯉のぼり、羽生の藍染めなどの織維系の地場産業が盛んでした。近年は、交通網の整備に伴い主要道路の周辺に工業団地が形成され、多様な企業が進出してきています。また、商業施設の大・中型店舗化や郊外建設が増加し、産業構造の変化が進んでいます。

(5) 人口等

管内の人口は247,332人（前年比1,269人減）で、県人口の約3.3%を占めています。管内の世帯数は107,028世帯（前年比1,175世帯増）で、県総世帯数の約3.1%を占めています。

県平均と比較して、人口密度は低く、世帯当たりの人数が多く、平均年齢も高い「農村型傾向」を示しています。

高齢者人口は急速な増加傾向にあり、65歳以上の人口の割合で示す高齢化率は管内（30.4%）が、全県（26.5%）を上回っています。高齢者の保健・医療・福祉及び介護に対する行政の役割が、今後、一層重要になると考えられます（「埼玉県町（丁）字別人口調査 令和3年1月1日現在」）。

管内の面積・人口・世帯数等

「埼玉県町（丁）字別人口調査 令和3年1月1日現在」

	面積 ※1 km ²	人 口		人口密度 ※2 人/km ²	世帯数 ※3	1世帯 あたり 人 数	65歳以上 構成比% ※3	平均 年齢 歳
		計	男					
埼玉県	3,797.75	7,393,780	3,696,661	3,697,119	1,946.9	3,397,955	2.3	26.5
管内計	259.43	247,332	123,700	123,632	953.4	107,028	2.5	30.4
行田市	67.49	80,236	39,754	40,482	1188.9	35,328	2.5	31.6
加須市	133.30	112,792	56,748	56,044	846.2	48,213	2.5	29.8
羽生市	58.64	54,304	27,198	27,106	926.1	23,487	2.5	29.8

※1 面積：令和3年全国都道府県市区町村別面積調R2.1.1時点

（埼玉県全体は境界未確定市町村があるため参考値）

※2 人口密度（人）＝人口（人）÷面積（km²）

※3 令和2年国勢調査人口等基本集計（総務省統計局）住宅に住む一般世帯

3 組織

令和3年4月1日現在

保健所長
(1)

副所長
(1)

総務・地域保健推進担当
(6)

保健予防推進担当
(13)

生活衛生・
薬事担当
(8)

担当部長1 担当課長1 担当部長3 担当課長2

主任専門員1 専門員3 主任4 技師2

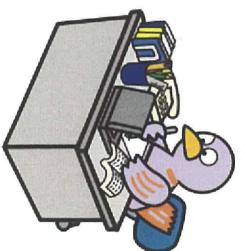
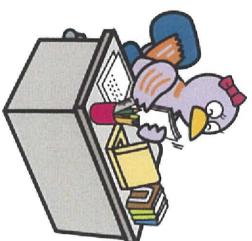
会計年度任用職員2
(兼務1外数)

担当部長1 担当課長1

主任4 技師2

会計年度任用職員2
(兼務1外数)

職員総数 (兼務1外数)	29人
医 師	1人
一般事務職 (会計年度任用職員合計)	10人
保 健 師	7人
内 管理栄養士	2人
精神保健福祉指導職	1人
葉 剤 師	4人
獣 医 師	3人
動 物 愛護職	1人



4 事務分掌

令和3年4月1日現在

	担当別事務分掌
総務	人事、服務、文書、福利厚生 給与、経理、予算、決算 庁舎管理、物品管理事務 広聴広報
・地域保健推進担当	消防・防災事務 医療従事者等の免許事務 地域保健医療計画等の作成、進行管理及び推進 災害時医療提供体制に関する事務 地域保健医療情報の収集・分析及び提供 人口動態統計及び保健衛生統計の調査、報告 医療機関の許可、医療法第25条に基づく立入検査、医療安全相談 学生実習の受け入れに関する調整 救急医療対策
保健	健康づくり事業の企画・実施、歯科口腔保健対策、受動喫煙防止対策 専門的母子保健対策（療育医療給付、子どもの心の健康相談、不妊治療費助成、長期療養児教室、児童虐待予防対策） 専門的栄養指導、特定給食施設等に対する指導等の栄養改善対策 精神保健福祉法に基づく対応、心の健康相談、ひきこもり対策 難病対策（難病相談、指定難病・小児慢性特定疾病・特定疾患医療給付） 肝炎治療医療費助成・肝炎定期検査助成等 原爆被爆者対策（被爆者手帳・手当認定申請等）・石綿健康被害対策（相談、認定申請等受付） 感染症予防対策（結核予防対策、性感染症予防対策、感染症発生動向調査） 健康増進、精神保健、母子保健、食育推進等の市事業に対する支援 学生実習の指導

生活衛生・薬事担当
食品営業許可、食中毒予防、食品営業施設等の指導
理容、美容、クリーニング業の確認・監視・指導
旅館、興行場、公衆浴場の許可・監視・指導
飲用水、プールの監視・指導
狂犬病予防、犬の捕獲及び適正飼養指導
特定動物の飼養許可、動物取扱業の登録・監視・指導
薬局等の許可・監視・指導
毒物劇物等の登録・監視・指導
麻薬、向精神薬等の許可・監視・指導
薬物乱用防止の普及啓発
献血思想の普及啓発

第2章 総務・地域保健推進担当

1 免許証交付状況

(1) 厚生労働大臣免許

令和2年度						
免 許 種 別	新 規	書換元	再交付	抹消	合 計	
医 師	1 2	0	0	0	0	1 2
歯 科 医 師	4	0	1	0	0	5
厚 生 労 働 大 臣 免 許 助 理 員 登 録 登 録 他 合	診療放射線技師 臨床検査技師 衛生検査技師 視能訓練士 理学療法士 作業療法士 保健師 助産師 看護師 薬剤師 管理栄養士 合計	3 8 0 5 2 0 9 9 2 9 3 1 8 2 0 2 0 3	1 0 0 1 2 4 6 1 3 7 7 6 6 5	0 0 0 0 2 0 0 0 0 0 0 4	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1 2 4 8 6 2 2 1 3 1 5 3 1 3 3 2 5 2 6 2 7 2

*歯科技工士免許は、平成27年6月1日から一般財団法人歯科医療振興財团

(2) 知事免許

令和2年度

免 許 種 別	新 規	書換元	再交付	抹消	合 計
栄 養 士	1 7	1 0	1	0	2 8
調 理 師	1 0 6	9	1 0	0	1 2 5
製 菓 衛 生 師	2	0	0	0	2
ク リ ニ シ ン グ 師	2	0	1	0	3
准 看 護 師	2 0	5	4	0	2 9
登 録 販 売 者	1 4	6	3	0	2 3
他 県 准 看 護 師	-	1	0	0	1
合 計	1 6 1	3 1	1 9	0	2 1 1

2 利根保健医療圏の埼玉県地域保健医療計画（取組）

(1) 計画の概要

第7次埼玉県地域保健医療計画は、県民の誰もが医療や介護の不安を感じることなく、健康で生き生きとした生活を送ることができる埼玉県の実現を目指し、3つの基本理念を設定した。

ア 生涯を通じた健康づくり体制の確立
イ 質が高く効率的な医療提供体制の確保と医療・介護サービス連携の強化

ウ 安心・安全な暮らしを守る健康危機管理体制の構築

計画期間は、平成30年度から令和5年度までの6か年で、平成30年に策定された。

利根保健医療圏は、医療法第30条の4第2項第12号に規定された二次保健医療圏で、病院における入院医療及び二次的保健サービスの提供体制を整備することが相当と認められる地域として設定された。保健医療サービスの一層の充実を図るため、副次圏として加須保健所管内とする利根（北）保健医療圏を設定している。

利根保健医療圏の区域（平成30～令和5年度）

副次圏名	保健所名	市町数	圏域内市町名
利根（北）保健医療圏	加須保健所	3市	行田市、加須市、羽生市
利根（南）保健医療圏	幸手保健所	4市2町	久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
計		2	9
			7市2町

(2) 計画の推進

利根保健医療圏では圏域内7市2町の保健・医療機関、関係団体などが重点的に取組・推進する施策への方向性を提示し、地域住民の自立的、積極的活動を誘引することを目標としている。

利根保健医療圏における取組の推進及び地域医療構想の達成を推進するために、保健医療提供者・利用者及び行政の代表で組織する「埼玉県利根地域保健医療・地域医療構想協議会（以下「協議会」という。）」を設置している。

令和2年度の協議会では、次の内容について協議した。

第1回 令和2年11月25日 出席者 34名

内容：・平成30年度病床機能報告の定量基準分析結果について

・医療機能等の変更について

・公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証について

・埼玉県地域保健医療計画の中間見直しについて

・第7次地域保健医療計画（後期）及び第8期介護保険事業（支援）計画における在宅医療・介護サービス等の追加的需要へ対応するサービス見込み量の調整について

・第7次地域保健医療計画の利根保健医療圏における令和元年度取組実績について

第2回 令和3年3月2日 出席者 34名 ※書面開催

内容：・令和元年度病床機能報告結果について

・埼玉県地域保健医療計画の中間見直しについて

3 保健所別研修

地域保健福祉関係職員等の資質向上と、多職種による地域連携を進め、地域保健福祉行政を効果的に推進することを目的として、研修を実施した。

開 催 日	場 所	内 容	参 加 人 数
令和2年 10月27日	加須保健所 大会議室	健康長寿のための生活習慣病予防対策研修会	25人
令和3年 1月7日	加須保健所 大会議室	専門職として相談を受けるスキルの向上	19人

4 学生実習受入

学 校	実 習 日	学生数	志望する職業
オリエンテーション (合同) ※	中止		保健師 管理栄養士
日本保健医療大学 保健師課程	中止		保健師
人間総合科学大学 保健師課程	10月 6日～10月 8日 (5人)	5人 3日間	保健師
女子栄養大学 管理栄養士課程	10月 20日～11月 6日 (3人)	3人 10日間	管理栄養士
人間総合科学大学 管理栄養士課程	10月 20日～10月 29日 (1人)	1人 5日間	管理栄養士
2 大学		9人 (実) 50人日 (延)	

※ オリエンテーションは、加須保健所と幸手保健所が合同実施。

5 医務

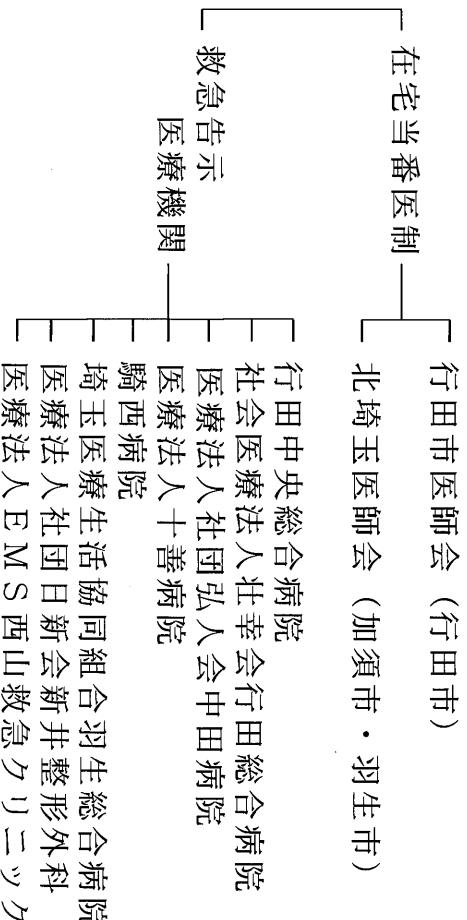
より良い医療を目指して、関係医療機関等に対する指導や衛生行政の基礎的資料である各種衛生統計資料の作成を行った。

(1) 管内医療機関数

区分	施設数及び病床数（令和3年3月31日現在）			
	管内	行田市	加須市	羽生市
病院	10 (1, 663床)	2 (664床)	5 (499床)	3 (500床)
診療所	131 (有床8) (120床)	42 (有床1) (19床)	55 (有床3) (39床)	34 (有床4) (62床)
歯科診療所	119	41	51	27
助産所	6 (0床)	2 (0床)	1 (0床)	3 (0床)
歯科技工所	29	10	13	6
施術所等	266	110	95	61

(2) 救急医療体制（令和3年6月1日現在）

ア 初期（第一次）救急医療体制



イ 第2次救急医療体制

病院群輪番制方式

地区名	熊谷・深谷地区	東部北地区
市町名	行田市、熊谷市、深谷市、寄居町	加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
運営開始日	平成22年4月1日	昭和54年1月8日
病院名	行田中央総合病院 行田総合病院 熊谷総合病院 熊谷外科病院 埼玉慈惠病院 関東脳神経外科病院 佐々木病院 埼玉よりい病院 深谷中央病院	中田病院 新久喜総合病院 秋谷病院 東埼玉総合病院 濟生会栗橋病院 白岡中央総合病院 羽生総合病院 蓮田病院

小児救急医療支援事業

地区名	熊谷・深谷・足立地区	東部北地区
市町名	行田市、熊谷市、深谷市、寄居町、本庄市、美里町、神川町、上里町	加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
運営開始日	平成16年4月1日	平成12年4月1日
病院名	行田総合病院 深谷赤十字病院	済生会栗橋病院 土屋小児病院 羽生総合病院

ウ 第3次救急医療体制

病院名	所在地	運営開始年月日
さいたま赤十字病院救命救急センター 高度救命救急センター	加須市 高度救命救急センター指定 平成29年1月1日	昭和55年7月17日
埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター	川越市	昭和62年4月1日 高度救命救急センター指定 平成11年3月21日
深谷赤十字病院救命救急センター	深谷市	平成4年4月20日
防衛医科大学校病院救命救急センター	所沢市	平成4年9月1日
川口市立医療センター救命救急センター	川口市	平成6年5月1日
獨協医科大学埼玉医療センター 救命救急センター	越谷市	平成10年5月1日

埼玉医科大学国際医療センター 救命救急センター	日高市	平成 2 0 年 6 月 1 2 日
自治医科大学附属さいたま医療センター 救命救急センター	さいたま市	平成 2 8 年 4 月 1 日
埼玉医科大学総合医療センター 小児救命救急センター	川越市	小児救命救急センター指定 平成 2 8 年 3 月 1 日
埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター	さいたま市	小児救命救急センター指定 平成 2 9 年 1 月 1 日

(3) 医療従事者数 ((主たる) 従業地)

区 分	医師	歯科 医師	薬剤 師	保健 師	助産 師	看護 師	准看 護師	歯科 衛生 士	歯科 技工 士
管 内	283	156	384	81	39	1234	633	218	30
行田市	100	50	133	20	14	556	183	70	12
加須市	87	68	161	43	14	325	282	86	12
羽生市	96	38	90	18	11	353	168	62	6
区 分	医師	歯科 医師	薬剤 師	保健 師	助産 師	看護 師	准看 護師	歯科 衛生 士	歯科 技工 士
人 口	管 内	113.3	62.4	153.7	32.4	15.6	493.9	253.9	87.3
10 万 対	行田市	122.8	61.4	163.4	24.6	17.2	683.0	224.8	86.0
	加須市	76.8	60.0	142.1	37.9	12.4	286.8	248.9	75.9
	羽生市	174.2	69.0	163.3	32.7	19.96	640.5	304.8	112.5

※医師、歯科医師、薬剤師数は平成 3 0 年 1 2 月 3 1 日現在の厚生労働省「平成 3 0 年医師・歯科医師・薬剤師調査」

(人口は、平成 3 1 年 1 月 1 日現在の「埼玉県町（丁）字別人口調査」)

※保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士数は、平成 3 0 年 1 2 月 3 1 日現在の「平成 3 0 年医療関係従事者届」（県医療人材課所管分）

(人口は、平成 3 1 年 1 月 1 日現在の「埼玉県町（丁）字別人口調査」)

6 統計

※ 合和 2 年度調査実施

調査名	頻度	種別	概要
人口動態調査	毎月※		人口動態事象(出生、死亡、死産、婚姻、離婚)を把握。
国民生活基礎調査	毎年	基幹統計 調査	世帯別の保健、医療、福祉、年金等の基礎的事項を把握。
医療施設調査(静態)	3年※		医療施設の分布及び整備の実態並びに医療機能を把握。
医療施設調査(動態)	毎月※		医療施設利用患者の傷病状況等の実態を把握。
患者調査	3年※		医療施設利用患者の医療に対する認識や行動を把握。
受療行動調査	3年		衛生関係諸法規の施行に伴う実態を把握。
衛生行政報告例	毎年度※	一般統計 調査	保健施策の展開等を保健所・管内市ごとに把握。
地域保健・健康増進事業報告	隔年度		病院、診療所(療養病床)の患者の利用状況を把握。
病院報告(患者票)	毎年※		医師・歯科医師・薬剤師について性・年齢・業務の種別・従事場所及び診療科名(薬剤師を除く)等による分布を把握。
医師・歯科医師・薬剤師調査	2年※	一般統計 調査	保健師助産師、助産師、看護師、准看護師、歯科技工士及び歯科衛生士について性・年齢及び従事場所等による分布を把握。
看護師等業務従事者届	2年※		

(1) 基幹統計調査(統計法第2条第6項)

一般統計調査(統計法第2条第7項)

(2) 母体保護統計報告は、H14に衛生行政報告例に統合。

第3章 保健予防推進担当

1 栄養・健康づくり

(1) 健康増進法に基づく、特定給食施設等に対する指導・助言

ア 指導・助言件数	特 定 給 食 施 設	その他の 給食施設	計
施設の種類	1回100食以上又は 1日250食以上	1回300食以上又は 1日750食以上	
指導数	24	6	12
			42

イ 集団指導

管内給食業務従事者に対して、食中毒発生状況や最新情報、健康危機管理に関する知識を提供し、日常業務に生かすことを目的に研修を実施した。

実施日	内 容	受講者数
令和2年 10月21日	<p>(1) 講義 「給食施設の衛生管理 ～最近の話題から～」 講師 加須保健所 食品衛生監視員</p> <p>(2) 情報提供 ア 「特定給食施設栄養管理状況報告書集計 結果から～災害に対する対応状況から～」 イ 働く人の健康づくりについて ①特定健診受診勧奨、②受動喫煙防止対策 ③熱中症予防、④給食施設の変更届等の届出 要件について 講師 加須保健所 栄養指導員</p>	給食施設管理者・管理栄養士・調理師等 27人

(2) 国民健康・栄養調査

健康増進法に基づき、国民の身体の状況、栄養素等摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的に実施している。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の流行により中止された。

(3) 栄養関係団体育成事業

ア 調理師会

業務で飲食提供に関わる調理師に対して、健康に関する知識や情報を提供し、日常業務に生かすことを目的に研修を実施した

実施日	内 容	受講者
実施中止		

イ 食生活改善推進員
 食生活改善に関するボランティア活動を行っている食生活改善推進員に対して、
 健康増進に係る基礎知識の修得と活用を目的とした研修や今後の活動に係る意見交換会を実施した。

実施日	内 容	受講者
令和 2 年 6 月 2 6 日 会場 加須保健所	(1) 自己紹介 (2) 今年度の活動について各市情報共有 (3) 保健所からの連絡事項	各市食生活改善 推進員協議会長 、事務局等 1 0 人
令和 2 年 9 月 9 日 会場 加須保健所	(1) 「受動喫煙の害と生活習慣病の関係」 講師：日本禁煙学会 禁煙専門指導者 (2) 講義 「食品表示を活用して減塩しよう」 加須保健所 栄養指導員	食生活改善推進 員等 2 4 人
令和 2 年 1 1 月 2 日 会場 加須保健所	(1) 令和 2 年度事業進捗状況について (2) 令和 3 年度事業計画について	各市食生活改善 推進員協議会長 、事務局等 1 0 人

(4) 健康づくり協力店

「健康づくり協力店」とは、県民の方の健康づくりを応援する飲食店で提供する料理の栄養成分表示の掲示や健康情報の提供、埼玉県コバトン健康メニューの提供を行う飲食店である。

* 指定店舗は埼玉県ホームページで紹介。
 * 令和 2 年度新規指定 0 店舗

管内健康づくり協力店数

(令和 3 年 3 月末現在)

市 名	行田市	羽生市	加須市	埼玉県コバトン健康メニュー
				提供店舗・メニュー数
店舗数	3 3	1 2	1 6	0 店舗

(5) 食品表示に関する指導等

食品表示法(令和 2 年 4 月完全施行) 及び食品表示基準に基づく食品製造業者等への指導を行った。

内 容	対 象	件 数
食品製造業者等への普及 (集団指導)	事業者	中止
表示、誇大広告に関する相談、指導	事業者	2 0 件
県民に対する啓発	県 民	1 回 2 4 人

(6) 高齢者の食支援研修会

ア

食事形態に配慮した食事提供に関する学習会

摂食・嚥下障害の仕組みと評価方法、地域施設との連携を学ぶことで、参加者が所属施設や職種で求められていることを再確認し、患者に適切な食事やその介助が提供されることを目的に実施した。今回は、新型コロナウイルス感染防止のために、動画配信形式で実施した。

実施日	内 容	受講者
令和3年 2月10日～ 3月31日	(1) 情報提供 「HACCPの制度化について」 (2) 講義 「オーラルフレイルの特徴とその予防について」「口腔機能の評価と誤嚥性肺炎の予防について」 (3) 講義：「摂食・嚥下障害の基本について」 講師：管内市歯科医師 講師：済生会栗橋病院 摂食・嚥下障害認定看護師	介護老人保健施設、老人福祉施設、社会福祉施設の職員 30名

(7) 受動喫煙防止対策

埼玉県では、健康増進法の一改正に伴い、国の基準よりも厳しい基準で禁煙を取り組んでいる施設を認証する新たな制度を、令和元年6月1日から開始した。それに伴い旧の認証制度を廃止した。

*認証施設は埼玉県ホームページで紹介。

新規認証施設 57施設

埼玉県受動喫煙防止対策実施施設一覧 (令和3年3月末現在)

種 別	敷地内禁煙	屋内禁煙
1 飲食店	6	25
2 娯楽業施設	0	0
3 1・2以外の店舗	7	7
4 事業所 (オフィス・工場等)	9	8
5 文化・運動施設	34	0
6 公共交通機関	0	0
7 その他	12	13
合 計	68	53

(8) 生活習慣病対策総合推進事業

各保険者が実施する特定健診・保健指導事業が、円滑かつ効果的実施できるよう各市特定健診・保健指導事業を担当する保健師、管理栄養士、国保事業担者に対し支援を行った。

ア 特定健診受診率向上支援事業
 (ア) 健康課題対策会議

実施日	内 容	参加者
令和2年10月27日 会場 加須保健所	講義 (1) 「健康課題把握のためのデータ分析と評価のポイント」 講師：日白大学 看護学部 准教授	市国保、保健衛生主管 課担当 25人

(イ) 受診率促進啓発事業

実施日・対象	内 容
令和2年8月 JAほくさい地域（行田市、加須市、羽生市、鴻巣市川里地区）組合員等 21,400部	JAほくさい広報誌8月号に、特定健診受診勧奨記事と食品表示法の改正について掲載。

イ 効果的な保健指導実施支援事業

(ア) 働く人の健康づくり支援研修会

実施日	内 容	参加者
令和2年11月6日 会場 加須保健所	講演 (1) 「禁煙支援コラボヘルスのノウハウ～職域における禁煙支援の最新情報～」 講師：日本禁煙学会 専門指導者（心理士） 講演 (2) 「禁煙チャレンジの取組み」 講師：協会けんぽ埼玉支部 保健師 情報提供 「事業所で知つておいてほしい感染症対策について」 加須保健所 感染症担当	管内企業の健康管理担当者 協会けんぽ埼玉支部担当者等 23人

(イ) 糖尿病性腎症重症化予防研修会

実施日	内 容	参加者
令和2年12月10日 会場 加須保健所	(1) 講義 「高血圧治療の基本と重症化予防のための管理」 講師：藤岡市国保鬼石病院 内科医師 (2) 講義 「高血圧重症化予防のための食事管理について」 講師：女子栄養大学 栄養クリニック 教授	市国保・保健 高齢介護職員 企業の健康管理担当者 協会けんぽ埼玉支部職員等 13人

(9) 出前講座

実施日	内 容	対 象	参加者数
実施中止			

(10) 健康長寿サポートー養成講習

1回 4人養成

(11) 管内市栄養業務担当者会議

実施日	内 容	対 象	参加者数
令和2年 11月2日	(1) 令和2年度栄養・健康づくり事業の進捗状況について (2) 健康増進計画・食育推進事業計画の進捗状況について (3) 令和3年度栄養・健康づくり事業計画について	管内市保健センター 管理栄養士等	7人

(12) 歯科保健

生涯を通じた歯の健康づくりの推進と保健・医療・福祉の連携促進を目的に、関係者の会議と研修を実施した。

保健所歯科口腔保健連携会議

実 施 日	内 容	参 加 者
令和2年 11月26日	(1) 情報提供 「埼玉県における安全な歯科保健事業の実施に向けて」 講師 埼玉県健康長寿課 主査（歯科医師） (2) 埼玉県歯科医師会からの情報提供 テーマ「8020達成型県民社会の実現を目指して」 発表 埼玉県歯科医師会 地域保健部員 (3) 「加須保健所管内の新型コロナウイルス感染症の状況」 加須保健所 感染症担当 (4) 各所属の取組みについて報告及び協議 ・歯科保健事業を安全に展開するためにはどうしたらよいか、 ・フッ化物洗口の広げ方について	歯科医師 、歯科衛生士、市保健担当課職員等 14人

2 母子保健

(1) 不妊治療費助成事業

少子化社会対策及び次世代育成支援の推進を図ることを目的に、これにより不妊に悩む夫婦が不妊治療を受けることによる経済的負担を軽減し、治療を受ける機会を増大することになった。埼玉県では、平成16年4月から事業を開始した。

なお、平成27年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、事業への特例措置が講じられた。

また不妊治療の保険適応に向けて、令和3年1月1日以降に終了した治療を対象に、所得要件の撤廃や助成額の増額等、現行の助成措置が大幅に拡充された。

令和2年度

特定不妊治療費助成金申請件数	202件
男性不妊治療費助成申請件数	0件

特定不妊治療費助成金支給件数

市名	行田市	加須市	羽生市	計
令和2年度	60	101	41	202
令和元年度	70	87	45	202

(2) 療育医療

児童福祉法第20条の規定により結核に罹患し、長期の入院を要する児童に対し、治療と教育をあわせて行うために、学習用品、日用品及び医療費を給付している。
申請件数 0件

(3) 親と子の心の健康づくり事業

ア 子どもの心の健康相談

子どもの心の問題は、複雑で広範囲に及ぶものであり、保健、医療、教育、福祉など多機関にわたっての対応が求められる問題である。この観点から当所では、臨床心理士による相談を年2回開催した。

相談者(延人員)

来所経路 令和2年度

	令和2年度	令和元年度
本人・家族	16	11
関係機関	4	0
その他	0	0
計	20	11

子どもの年齢

実(延)人

実年齢	令和2年度	令和元年度
0～6歳	4 (4)	2 (2)
7～9歳	3 (3)	1 (1)
10～12歳	3 (3)	1 (1)
13～15歳	5 (5)	2 (2)
16～18歳	5 (5)	0 (0)
計	20 (20)	6 (6)

相談内容

	令和 2年度	令和 元年度	延(人)
行動の問題	1	4	
心理的問題	5	4	
社会化の問題	5	0	
身体化症状	0	1	
食行動の問題	0	0	
排泄の問題	0	0	
習癖の問題	2	0	
発達の問題	3	2	
その他の精神病	2	0	
家族機能の問題	0	0	
関係者の対応	1	0	
その他	1	1	
計	20	12	

相談結果

	令和 2年度	令和 元年度	延(人)
対応方法の助言等	11	9	
他機関紹介	6	3	
クリニック紹介	1	0	
その他	2	0	
計	20	12	

イ 子どもの心のネットワーク事業

(ア) 小児精神保健医療推進連絡会議

実施日	内 容	参加機関・人数
令和2年 8月21日	・子どもの心の健康相談案内 ・情報交換	管内小中学校、高等学校 教諭、養護教諭 26人

(イ) 子どもの心の問題に関する研修会

実施日	内 容	参加機関・人数
令和2年 8月21日	<p>講演 「機能不全家族で育った子どもの心のケア～嵐山学園での実践から学ぶ対応のヒント～」</p> <p>講師 こどもの心のケアハウス嵐山学園 精神科医師</p>	管内小中学校、高等学校 校教諭、養護教諭 26人

ウ ふれあい親子支援事業

育児への不安を抱える家族や虐待のリスクのある家族に対して、平成19年11月からグループミーティングを実施していたが、平成27年度でグループは終了した。

(4) 保健所別母子保健連絡調整会議

管内関係機関における連携を強化し、併せて母子保健従事スタッフの資質向上を目的に下記内容で会議等を開催した。

実施日	内 容	参加機関・人数
令和2年 7月6日	<p>【担当者会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度の母子保健連絡事業計画 ・母子保健連絡事業の情報交換 	管内3市 (母子保健・児童福祉担当者) 9名
令和2年 9月8日	<p>【研修会】</p> <p>妊娠前から子育て期までの女性の心理的ケア～自分らしく「不妊」を生きるとは～</p> <p>講師：東海大学准教授 生殖心理カウンセラー</p>	県・市町村保健師 25名

(5) 妊娠期からの虐待予防強化事業

県では、県内全産科医療機関と地域保健機関が連携し、妊娠期から養育支援を必要とする家庭を積極的に把握し早期に支援を行う事業を行っています。この事業の保健所の役割として、管内及び近隣の産科医療機関等と市がより密に連携し、早期支援が行えることを目的とした連絡会を開催しています。また、市の母子保健担当者は、支援ケースへの関わりを振り返り、より良い支援について検討する事例検討会を実施しています。

開催日	内 容	参加者
令和3年 2月 9日	【連絡会】 <ul style="list-style-type: none">・妊娠期からの虐待予防強化事業報告 管内状況まとめ・情報交換	産科医療機関・助産所 6人、市母子保健担当者 10人
令和2年 1月 16日 令和3年 1月 15日	【事例検討会】 講義「自分自身を理解するために～参加者の長所を探し褒め合う～」 講師 臨床心理士 ・事例検討 4ケース	市母子保健担当者 24人

(6) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

相談支援事業

長期療養児教室

疾患により長期療養を必要とする児童の保護者・医療ケアが必要な難病患者の家族に災害対策の講義を行った。

開催日	内 容	参加者
令和2年 12月 3日	電気の基礎知識と最近の災害を踏まえて 講義「備えよう！在宅療養児・者の災害対策」 講師 東京電力パワーグリッド株式会社 埼玉総支社	保護者 4名 関係者 4名

(7) 児童虐待防止

ハイリスク児（未熟児や発達障害児等）や虐待事例、母子双方に困難さを抱える事例に対する支援を児童相談所や市児童福祉担当、児童福祉施設等の関係機関と連携しながら行っている。

要保護児童対策地域協議会参加 9回

3 難病

(1) 指定難病等医療給付事業

指定難病（令和2年3月31日現在333疾患）、特定疾患（4疾患）、県単独指定難病（4疾患）、小児慢性特定疾患及び先天性血液凝固因子欠乏症等について医療給付を行い、適正な医療の普及と患者家庭の医療費の負担の軽減を図っている。

指定難病（特定疾患及び県単独指定疾患を含む）受給者数

市名	行田市	加須市	羽生市	計
令和2年度	565	849	343	1,757
平成元年度	507	786	315	1,608

（2）小児慢性特定疾病医療給付受給者数

N.O	対象疾患群	令和2年度	平成元年度
1	悪性新生物	32	26
2	慢性腎疾患	8	10
3	慢性呼吸器疾患	6	10
4	慢性心疾患（内科的治療のみ）	52	51
5	内分泌疾患	61	57
6	膠原病	9	7
7	糖尿病	18	18
8	先天性代謝異常	3	2
9	血友病等血液疾患	5	4
10	免疫疾患	4	4
11	神経・筋疾患	21	24
12	慢性消化器疾患	10	7
13	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	7	8
14	皮膚疾患群	1	1
15	骨系統疾患	4	4
16	脈管系疾患	2	3
	合 計	243	236

※ 児童福祉法の一部を改正する法律により、平成27年1月1日から新たな制度となり、令和元年7月からは対象疾患が6疾病増え、762疾病が対象となった。

(3) 先天性血液凝固因子欠乏症医療給付受給者数

市名	行田市	加須市	羽生市	計
令和2年度	3	4	1	8
令和元年度	3	4	1	8

(4) 在宅難病患者支援事業

ア 相談・訪問指導

区分		特定疾患・指定難病	小児慢性特定疾病	血液凝固因子障害	令和2年度
相談	実人員	23件	35件	0件	
	延人員	29件	40件	0件	
訪問	実人員	0件	0件	0件	
	延人員	0件	0件	0件	

イ 所内ケース支援判定会議

「埼玉県における難病患者等支援に関する手引き」に基づき、要支援対象の神経難患者を中心にケース支援判定会議を1回実施し、情報共有と支援方針を検討し在宅療養支援計画を策定した。

ウ 難病対策地域協議会

地域における難病の患者への支援体制に関する課題について情報を共有し、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行う。（幸手保健所共催）

実施日	内容	参加者	令和2年度
令和3年 1月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供 難病事業について ・意見交換 テーマ「新型コロナウイルス感染症の感染拡大を経験して～難病患者への対応、それぞれの関係機関の立場から～」 (書面会議にて実施) 	管内関係者等 20名	

(5) 原子爆弾被爆者に対する事業
原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律（平成6年法律第117号）に基づき、管内居住の被爆者に対して医療給付事務手続等を行っている。

被爆者健康手帳所持者数 (人)				令和2年度
行田市	加須市	羽生市	計	
6	8	3		17

(6) 肝炎治療特別促進事業
B型及びC型ウイルス性肝炎に対する抗ウイルス治療（インターフェロン治療、インターフェロンフリー治療及び核酸アナログ製剤治療）の医療費を助成し、将来の肝硬変及び肝がんの予防及び肝炎ウイルスの感染防止、県民の健康保持、増進を図る。

肝炎治療受給者証交付申請件数				令和2年度
治療内容	行田市	加須市	羽生市	計
インターフェロンフリー治療	21	15	9	45
核酸アナログ製剤治療	21	64	11	96
計	42	79	20	141

4 精神保健福祉

(1) こころの健康相談・訪問指導 令和2年度

来所相談・ 訪問指導等 (実人數)	新規受付経路(再掲)				
	市町村	病院	その他		
84	1	1			57

ア 来所相談(再掲)

病態分類別 (実人數)	延べ人數							令和2年度			
	老人精神保健	社復帰	会員	アルコール	薬物	思春期	その他	計	再掲	ひきこもり	自殺関連
19	3	4	1	1	2	56	67	7	0		

イ 訪問(再掲)

病態分類別 (実人數)	延べ人數							令和2年度			
	老人精神保健	社復帰	会員	アルコール	薬物	思春期	その他	計	再掲	ひきこもり	自殺関連
65	7	10	1	1	2	174	195	2	5		

ウ 電話相談等 令和2年度

実人數	延べ人數
169	883

(2) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく申請・通報・届出等

ア 指置通報件数及び診察結果

区分	通報及び申請件数	結果		令和2年度
		措置不要	要措置 (緊急措置を含む)	
一般人からの保護申請(22条)	0	0	0	0
警察官通報(23条)	40	30	10	3
検察官通報(24条)	7	4	0	0
保護観察所の長の通報(25条)	0	0	0	0
矯正施設の長の通報(26条)	6	6	0	0
精神科救急情報センター及び他保健所受理	20	14	6	6
計	73	54	19	

イ 医療保護入院等届出状況 令和2年度

区分	計
医療保護入院届	125
医療保護入院の退院届	125
医療保護入院の定期病状報告	110
措置入院の定期病状報告	4

(3) ひきこもり関連事業

令和2年度

	実施数	来所者数 (延べ)
臨床心理士による専門相談	3回	4人
ひきこもり関連講演会等	※感染症予防の観点から開催せず	

(4) 精神保健推進事業

研修

実施日	内 容	令和 2 年度 参加者
令和 2 年 10 月 21 日 11 月 18 日	精神保健福祉相談研修 テーマ「周産期のメンタルヘルスケア」「パーソナリティ障害と家族への関わり方」 講師 埼玉県立精神医療センター 精神科医師	管内関係者 14 人

(5) 措置入院者退院後支援事業

ア 加須保健所管内精神障害者支援地域協議会（代表者会議）

実施日	内 容	令和 2 年度 参加者
令和 2 年 10 月 28 日	1 管内の措置通報の推移 2 管内の退院後支援状況 3 意見交換	管内関係者 19 人

イ 精神障害者支援地域協議会（調整会議）

措置解除者数	調整会議開催	令和 2 年度 参加者数 (延べ)
19 件	17 件	66 人

(6) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業

ア 加須保健所精神障害者地域支援体制構築会議

実施日	内 容	令和 2 年度 参加者
令和 2 年 10 月 28 日	【協議内容】 1 地域包括ケアシステム構築事業説明 2 北埼玉地域障がい者支援協議会について 3 各所の活動について（報告）	管内関係者 17 人

イ 精神障害に対応した地域包括ケアシステム構築推進研修

実施日	内 容	令和 2 年度 参加者
令和 2 年 10 月 28 日	テーマ「コロナ禍における相談の工夫」 講師：加須保健所感染症担当部長	管内関係者 17 人

5 結核・感染症

(1) 結核予防 ア 結核相談・指導等件数

相 談			訪問指導			
電 話	来 所	文 書				
延べ人員	延べ人員	延べ人員	実人員	再掲 D O T S	延べ人員	再掲 D O T S
2 9 0	7 8	1 3 1	1 5	1 5	2 3	1 8

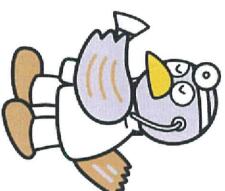
年2回、計22名について、コホート検討会を実施した。

イ 新規登録患者数（市別活動性分類） 期間：令和2年1月1日～12月31日

市 別	総 数	肺結核活動性			肺外 結核 潜伏性 感染症	別 掲
		喀痰塗抹陽性	その他の結核	菌陰性		
初回 治療	再 治療			その他		
行 田 市	5	2	0	1	1	3
加 須 市	7	1	0	1	0	3
羽 生 市	4	2	1	1	0	1
合 計	1 6	5	1	3	1	7

ウ 結核登録者数（市別活動性分類） 令和2年12月31日現在

市別	総数	活動性肺結核			肺外 結核 潜伏性 感染症	別 掲
		登録時喀痰 塗抹陽性	登録時 その他の結核	登録時 菌陰性		
初回 治療	再 治療			その他		
行 田 市	1 4	1	0	1	2	4
加 須 市	2 3	0	0	0	4	1 6
羽 生 市	1 1	3	0	1	0	5
合 計	4 8	4	0	2	1	2 5
					6	1 0
					2 5	2 0



工 管理検診・接触者健診受診状況

令和2年度

区分	受診者数	ツ反検査	IGRA検査	X線直接撮影	健診結果		
					喀痰検査	要治療	潜伏性結核感染症の恐れあり
管理検診	保健所	8	—	—	8	0	—
	医療機関 計	6	—	—	6	0	—
接触者健診	保健所	14	—	—	14	0	—
	医療機関 計	121	7	0	34	0	3
健診	保健所	17	0	15	15	0	0
	医療機関 計	138	7	15	49	0	3

才 加須保健所感染症診査協議会

- 令和2年度 24回実施

・ 諸問件数と内訳

諸問件数	入院勧告	就業制限	公費負担
	(法19・20条関係)	(法18条関係)	法37条の2
1812	1085	679	48

(2) 感染症予防

ア 感染症法に基づく全数把握対象感染症数

令和2年度

類型	感染症名	発生	調査	接触者健診
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 腸チフス	31	21	73
四類感染症	レジオネラ症 アメーバ赤痢	61	61	—
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症 梅毒 百日咳	227	—	—
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	808	774	3081

イ 施設等への感染症集団発生対応
令和2年度

感染症の集団発生があった施設に対し、調査や対応等の相談を実施した。

インフルエンザ	3件
手足口病	1件
新型コロナウイルス感染症	32件

セ 性感染症相談事業
エイズ等の性感染症、B・C型肝炎に関する相談、検査（月2回）を実施

令和2年度

相談件数 電話 来所	延べ 165件 延べ 163件	HIV抗体検査	89件
		梅毒反応検査	88件
		HBs抗原検査	88件
		HCV抗体検査	87件
		クラミジア検査	87件

工 管内市感染症業務担当者連絡会議

実施日	内 容	参加者
令和2年7月6日	新型コロナウイルス感染症について 結核定期健康診断について	各市担当者

才 研修

感染症予防の正しい知識の普及啓発を目的として実施した。

実施日	内 容	参加者
令和2年 10月28日	精神障害に対応した 地域包括ケアシステム構築推進研修 「管内の新型コロナウイルス感染症の現状と対応」	管内関係者 17人
令和2年 11月26日	保健所歯科口腔保健連携会議にて情報提供 「管内の新型コロナウイルス感染症の状況」	管内関係者 14人

第4章 生活衛生・薬事担当

1 食品衛生

(1) 食品営業施設(法許可)

令和2年度

営業の種類	施設数 (業種)	新規	更新	廃業
飲食店営業／計	1,750	121	206	126
一般食堂・レストラン等	400	17	45	23
仕出し・弁当屋	90	3	4	8
旅館	21	1	3	2
その他	1,239	100	154	93
喫茶店営業	319	12	44	56
菓子製造業	248	18	29	12
あん類製造業	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業	4	0	1	0
乳処理業	3	0	0	0
特別牛乳さく取処理業	0	0	0	0
乳製品製造業	9	0	0	0
集乳業	0	0	0	0
乳類販売業	460	26	47	39
食肉処理業	13	2	1	1
食肉販売業	273	30	32	17
食肉製品製造業	0	0	0	0
魚介類販売業	252	19	33	16
魚介類せり売り営業	0	0	0	0
魚肉ねり製品製造業	1	0	0	0
食品の冷凍又は冷藏業	28	1	7	0
食品の放射線照射業	0	0	0	0
清涼飲料水製造業	10	1	0	1
乳酸菌飲料製造業	4	0	0	0
氷雪製造業	0	0	0	0
氷雪販売業	1	0	0	0
食用油脂製造業	1	0	0	0
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0

営業の種類	施設数 (業種)	新規	更新	廃業
みそ製造業	7	1	0	1
醤油製造業	0	0	0	0
ソース類製造業	4	0	1	0
酒類製造業	8	0	0	0
豆腐製造業	14	0	2	0
納豆製造業	1	0	0	0
めん類製造業	39	1	5	2
そうさい製造業	35	4	5	0
かん詰又はびん詰食品製造業	3	0	0	0
添加物製造業(法)	8	0	2	0
計	3,495	236	415	271

(2) 食品営業施設(条例許可)

営業の種類	施設数 (業種)	新規	更新	廃業
菓子種製造業	5	0	2	0
こんにゃく類製造業	2	0	0	0
つけ物製造業	22	1	3	1
魚介類加工業	7	0	1	1
食料品販売業	613	30	76	68
行商	0	0	0	2
計	649	31	82	72

令和2年度

営業の種類	施設数 (業種)	新規	規	廃業
給食施設／計	189	11	2	2
学校	13	0		0
病院・診療所	23	1		1
事業所	21	1		0
その他	132	9		1
添加物製造業(法以外)	3	0		0
氷雪採取業	0	0		0
器具容器包装おもちゃの製造	11	1		0
食品製造業(法以外)	124	11		2
計	327	23		4

(4) 食品関係施設（総数）

令和2年度

営業の種類	施設数 (業種)	新規	更新	廃業
食品営業 施設	法許可	3,495	236	415
	条例許可	649	31	82
食品取扱い施設(届出)	327	23		4
総 数	4,471	290	497	347

(5) 食中毒 発生なし

(6) 講習会

令和2年度

対象	食品営業者	一般県民等	計
回数	186	3	189
人數	770	3	773

(7) 食品営業施設等の監視

令和2年度

対象	施設数
飲食店施設	249
製造業施設	65
上記以外の食品の許可・届出施設	249

(8) 食品苦情、相談件数

令和2年度

1 危害情報等の受付に関するもの		処理件数
表示関連	6	
規格基準	0	
異物（虫を除く）混入	5	
カビ発生	1	
虫の混入	2	
その他（有症苦情、異味・異臭等）	40	
2 表示相談受付数	54	
食品表示法（衛生事項）に関すること	9	
食品表示法（品質事項）に関すること	3	
景表法に関すること	0	
その他の法令に関すること	0	
小 計	12	
計	66	

2 環境衛生

(1) 環境衛生関係施設数及び監視数

区分	総数	施設数			監視数	令和2年度
		行田市	加須市	羽生市		
計	895	326	377	192	193	
旅館	36	21	7	8	12	
興行場	8	3	3	2	3	
商業関係施設						
公衆浴場	16	7	5	4	6	
理容所	230	73	102	55	58	
美容所	398	141	179	78	84	
水道関係施設						
クリーニング所	139	54	55	30	21	
簡易水道	-	-	-	-	-	
専用管道	-	-	-	-	-	
自家用管道	2	2	-	0	0	
特定建築物登録業	11	5	3	3	0	
特定建築物	47	15	21	11	0	
その他	8	5	2	1	9	
避泳用プール						

※施設数は令和3年3月31日現在

令和2年度

区分	計			行田市			加須市			羽生市			管外		
	適否	適否	適否	適否	適否	適否	適否	適否	適否	適否	適否	適否	適否	適否	適否
計	9	5	6	0	3	2	0	2	0	1					
上水道	5	0	2	0	3	0	0	0	0	0					
簡易水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
専用水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
簡易専用水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
小規模受水槽水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
自家用水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
その他の水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
井水	4	5	4	0	0	2	0	2	0	1					

令和2年度

(3) 住居衛生に関する相談

区分	相談件数					
	ねずみ	衛生害虫	峰等の昆虫	ダニ	ノミ	他の生き物
計	3	0	3	0	0	0

3

薬事衛生

薬事関係施設の許可、登録及び監視指導を行い、医薬品や毒物劇物の管理を適正に行うように指導した。
また、献血推進や薬物乱用防止について、啓発活動を実施した。

(1) 業態別薬事関係施設及び立入検査数

区分		施設数			令和2年度 立入 検査数
薬局	総数	行田市	加須市	羽生市	41
薬局製剤製造販売業	94	38	33	23	
薬局製剤製造業	12	5	3	4	1
店舗販売業	12	5	3	4	1
卸売販売業	53	18	22	13	12
医療機器(要届出)	64	5	58	1	12
高度管理(要許可)	販売業	118	44	52	32
高度管理(要届出)	貸与業	49	21	21	2
再生医療等製品販売業	2	0	2	0	0
合計		827	278	360	189
毒物劇物製造業					
毒物劇物輸入業					
一般	2	1	1	0	2
農業用品目	85	23	44	18	15
特定品目	58	19	29	10	1
電気めつき業	0	0	0	0	0
金属熱処理業	3	1	1	1	0
運送業	0	0	0	0	0
白あり防除業	0	0	0	0	0
特定毒物研究者	3	0	2	1	1
特定毒物使用者	5	3	2	0	0
合計	166	50	86	30	23

施設数は令和3年3月31日現在

(2) 麻薬取扱者及び事業所数

令和3年3月31日現在

区分	総数
麻薬施用者	225
麻薬管理者	21
麻薬卸売業者	2
麻薬小売業者	69
麻薬事業所	154

(3) 管内の献血実施状況

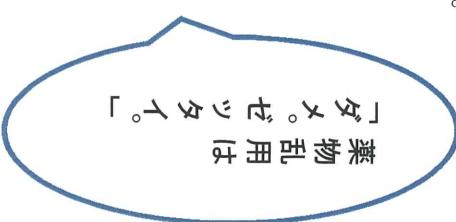
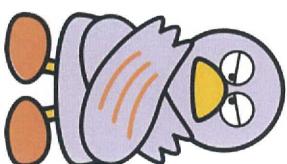
市町名	合計(人)	成分献血(人)	400mL献血(人)	200mL献血(人)	令和2年度	
					前年度比(%)	前年度比(%)
行田市	2,827	502	2,154	171	98.4	98.4
加須市	3,673	524	2,883	266	103.1	103.1
羽生市	3,955	290	3,317	348	115.5	115.5
合計	10,455	1,316	8,354	785	106.1	106.1

(4) 薬物乱用防止啓発事業

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動（6月20日～7月19日）、麻薬・覚醒剤乱用防止運動（10月1日～11月30日）を実施したほか、加須保健所管内薬物乱用防止指導員協議会と連携して薬物乱用防止啓発資材を配布した。

また、薬物乱用防止指導員が講師となり、管内の小学校・高等学校において、児童・生徒や保護者を対象とした薬物乱用防止講習会を実施した。

「ダメ。ゼッタイ。」



4 狂犬病予防事業

狂犬病予防法、埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、市、獣医師会の協力を得て、狂犬病予防、犬の正しい飼い方普及、犬による危害の防止に努めた。

(1) 犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況

区分	登録数	新規登録数	予防注射済票交付数	令和2年度
行田市	4,987	272	2,989	
加須市	7,444	454	4,766	
羽生市	3,124	256	2,312	
管内計	15,555	982	10,067	

(2) 犬による苦情届出件数

総数	捕獲依頼	犬の引取り依頼	放し飼い取締り依頼	咬傷事件	令和2年度
586	104	19	10	16	

家畜農作物の被害	糞尿関係	鳴き声関係	その他の	令和2年度
0	12	24	401	

(3) 犬の捕獲収容件数

収容犬総数	収容方法内訳			収容後の内訳			令和2年度
	前年度継越	捕獲	飼養放棄	翌年度継越	動物指導センター送致	飼主へ返還	
56	0	55	1	0	17	39	

5 動物の愛護及び管理

動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、動物取扱業の登録、特定動物の飼養・保管の許可による動物の愛護及び適正な管理の啓発に努めた。

(1) 動物取扱業の登録状況 令和2年度

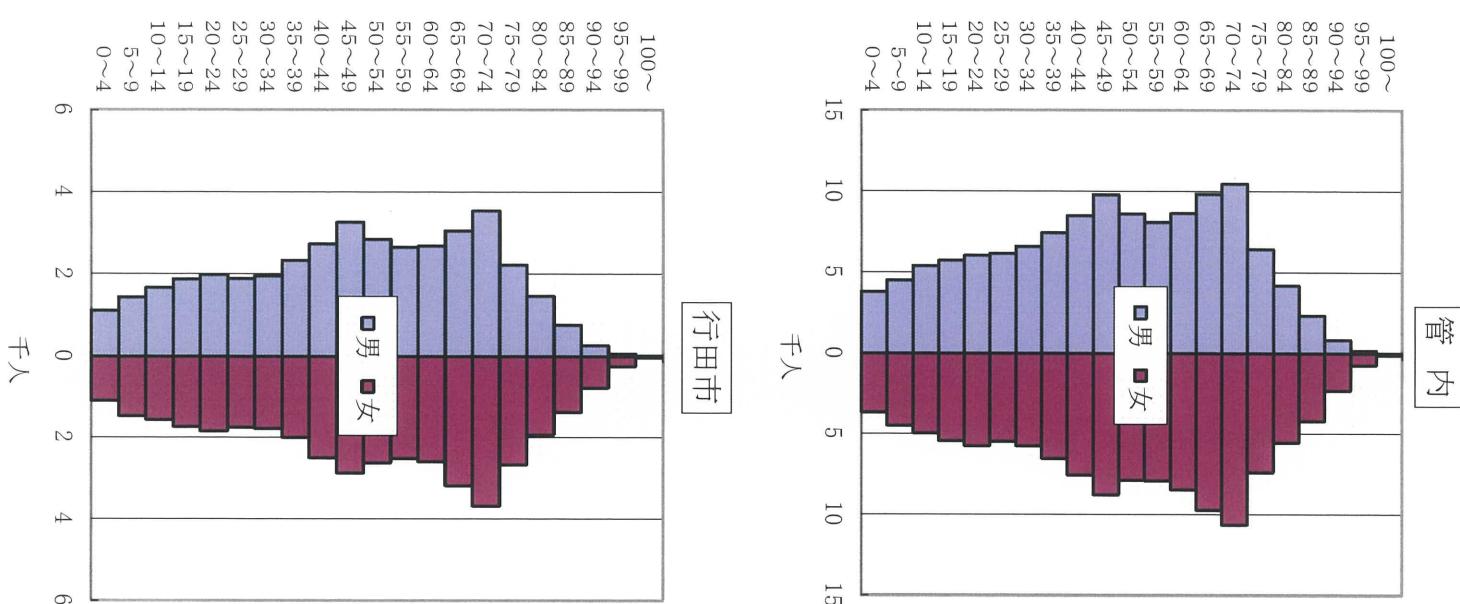
業種別	令和2年度					令和2年度	
	販売	保管	貸出	訓練	展示		
登録数	95	63	5	11	8	1	183

(2) 特定動物飼養・保管許可状況 令和2年度

種類	許可頭数	飼養目的	所在地	令和2年度
				登録数
ニホンザル	1	愛がん	加須市	
ワニガメ	2	展示	羽生市	
ワニガメ	3	愛がん	羽生市	
ビルマニシキヘビ	12	愛がん 販売	羽生市	
アミメニシキヘビ	3	愛がん	加須市	
ボアコンストリクター	4	愛がん	加須市	

第5章 衛生統計

1 人 口 年齢構成 (町 (丁) 字別人口調査 合和 3 年 1 月 1 日現在)

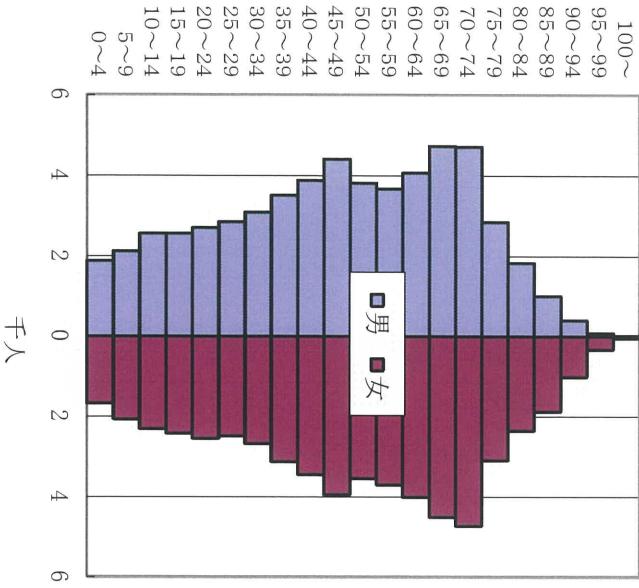


*40、75歳以上再掲

年少人口	8,358	(10.4%)
生産年齢人口	46,530	(58.0%)
老年人口	25,348	(31.6%)
(75歳以上)	11,871	(14.8%)
(40歳以上)	52,681	(65.7%)
計	80,236	

*40、75歳以上再掲

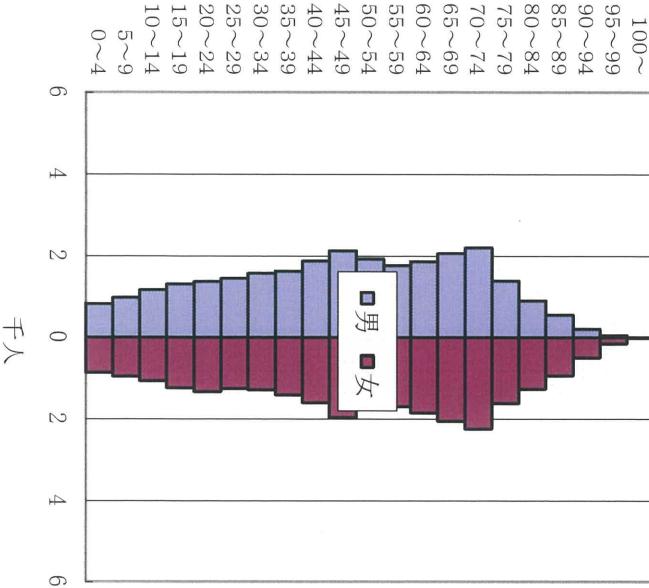
加須市



*40、75歳以上再掲

年少人口	12,660 (11.2%)
生産年齢人口	66,524 (59.0%)
老年人口	33,608 (29.8%)
(75歳以上)	14,943 (13.2%)
(40歳以上)	72,083 (63.9%)
計	112,792

羽生市



年少人口
生産年齢人口
老年人口
(75歳以上)
(40歳以上)
計

年少人口	5,850 (10.8%)
生産年齢人口	32,275 (59.4%)
老年人口	16,179 (29.8%)
(75歳以上)	7,608 (14.0%)
(40歳以上)	34,604 (63.7%)
計	54,304

*40、75歳以上再掲

2 人口動態

(1) 人口動態の概況（対前年比較）

区 分	数			率		
	R1	H30	増減	R1	H30	増減
出 生 (率は 人口千対)	全 国	865,239	918,400	△ 53,161	7.0	7.4
	埼玉県	48,298	51,241	△ 2,943	6.7	7.1
	管 内	1,235	1,447	△ 212	5.1	5.9
	行田市	383	436	△ 53	4.8	5.5
死 亡 (率は 人口千対)	加須市	578	666	△ 88	5.2	6.0
	羽生市	274	345	△ 71	5.1	6.4
	全 国	1,381,093	1,362,470	18,623	11.2	11.0
	埼玉県	69,537	67,726	1,811	9.7	9.4
自然増減 (率は 人口千対 減は△)	管 内	2,875	2,769	106	11.8	11.3
	行田市	992	960	32	12.5	12.0
	加須市	1,194	1,194	0	10.8	10.7
	羽生市	689	615	74	12.8	11.3
乳児死亡 (率は 出生千対)	全 国	△ 515,854	△ 444,070	△ 71,784	△ 4.2	△ 3.6
	埼玉県	△ 21,239	△ 16,485	△ 4,754	△ 3.0	△ 2.3
	管 内	△ 1,640	△ 1,322	△ 318	△ 6.7	△ 5.4
	行田市	△ 609	△ 524	△ 85	△ 7.7	△ 6.6
死 亡 (率は 人口千対)	加須市	△ 616	△ 528	△ 88	△ 5.6	△ 4.7
	羽生市	△ 415	△ 270	△ 145	△ 7.7	△ 5.0
	全 国	1,654	1,748	△ 94	1.9	1.9
	埼玉県	88	89	△ 1	1.8	1.7
死 産 (率は 出産千対)	管 内	2	3	△ 1	1.6	2.1
	行田市	0	2	△ 2	0.0	4.6
	加須市	1	0	1	1.7	0.0
	羽生市	1	1	0	3.6	2.9
死 産 (率は 出産千対)	全 国	19,454	19,614	△ 160	22.0	20.9
	埼玉県	1,123	1,130	△ 7	22.7	21.6
	管 内	40	38	2	31.4	25.6
	行田市	16	13	3	40.1	29.0
周産期死亡 (率は 出産千対)	加須市	19	20	△ 1	31.8	29.2
	羽生市	5	5	0	17.9	14.3
	全 国	2,955	2,999	△ 44	3.4	3.3
	埼玉県	151	160	△ 9	3.1	3.1
死 産 (率は 出産千対)	管 内	3	6	△ 3	2.4	4.1
	行田市	1	4	△ 3	2.6	9.1
	加須市	1	2	△ 1	1.7	3.0
	羽生市	1	0	1	3.6	0.0

区分	数			率		
	R1	H30	増減	R1	H30	増減
全国	599,007	586,481	12,526	4.8	4.7	0.1
埼玉県	33,671	32,745	926	4.7	4.6	0.1
婚姻 (率は 人口千対)	813	862	△ 49	3.3	3.5	△ 0.2
行田市	277	280	△ 3	3.5	3.5	△ 0.0
加須市	365	363	2	3.3	3.3	0.0
羽生市	171	219	△ 48	3.2	4.0	△ 0.9
全国	208,496	208,333	163	1.69	1.68	0.01
埼玉県	12,067	11,716	351	1.68	1.63	0.05
離婚 (率は 人口千対)	412	410	2	1.69	1.67	0.02
行田市	153	139	14	1.93	1.74	0.19
加須市	176	190	△ 14	1.59	1.71	△ 0.12
羽生市	83	81	2	1.54	1.49	0.05
全国				1.36	1.42	△ 0.06
埼玉県				1.27	1.34	△ 0.07
合計特殊 出生率				1.00	1.15	△ 0.15
行田市				0.99	1.10	△ 0.11
加須市				1.02	1.14	△ 0.13
羽生市				1.00	1.25	△ 0.26

令和元年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料(第1章 人口動態統計)

(2) 出生

ア 出生数及び出生率の年次推移

区分	27	28	29	30	R1
数 率	全国	1,005,677	976,978	946,065	918,400
	埼玉県	56,077	54,447	53,069	51,241
	管内	1,546	1,468	1,463	1,447
	行田市	532	449	450	436
	加須市	672	691	650	666
率	羽生市	342	328	363	345
	全国	8.0	7.8	7.6	7.4
	埼玉県	7.8	7.6	7.4	7.1
	管内	6.3	5.9	5.9	5.9
	行田市	6.6	5.5	5.6	5.5
加須市	6.0	6.2	5.8	6.0	5.2
	羽生市	6.4	6.0	6.7	6.4

イ 男女別出生数と母の年齢

令和元年

区分	出生総数	14歳以下		15~19歳		20~24歳		25~29歳	
		数	率	数	率	数	率	数	率
埼玉県	48,298	2	0.00%	366	0.76%	3,657	7.57%	12,347	25.56%
男	女	24,799;	23,499	1	1	191	175	1,899	1,758
管内		1,235	0	0.00%	14	1.13%	135	10.93%	344
男	女	619;	616	0	0	8	6	68	67
行田市		383	0	0.00%	1	0.26%	48	12.53%	101
男	女	185;	198	0	0	1	0	21	27
加須市		578	0	0.00%	13	2.25%	65	11.25%	157
男	女	294;	284	0	0	7	6	36	29
羽生市		274	0	0.00%	0	0.00%	22	8.03%	86
男	女	140;	134	0	0	0	0	11	11
						11	11	48	38

区分	30~34歳		35~39歳		40~44歳		45歳以上		不詳	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
埼玉県	17,630	36.50%	11,518	23.85%	2,685	5.56%	93	0.19%	0	0.00%
男	女	9,014	8,616	5,981	5,537	1,352	1,333	47	46	0
管内		420	34.01%	254	20.57%	66	5.34%	2	0.16%	0
男	女	205	215	137	117	28	38	2	0	0
行田市		133	34.73%	81	21.15%	19	4.96%	0	0.00%	0
男	女	65	68	43	38	8	11	0	0	0
加須市		191	33.04%	123	21.28%	28	4.84%	1	0.17%	0
男	女	92	99	68	55	14	14	1	0	0
羽生市		96	35.04%	50	18.25%	19	6.93%	1	0.36%	0
男	女	48	48	26	24	6	13	1	0	0

ウ 合計特殊出生率の年次推移

区分	27年	28年	29年	30年	R1年
全国	1.45	1.44	1.43	1.42	1.36
埼玉県	1.39	1.37	1.36	1.34	1.27
管内	1.25	1.11	1.14	1.15	1.00
行田市	1.32	1.06	1.09	1.10	0.99
加須市	1.18	1.13	1.09	1.14	1.02
羽生市	1.31	1.15	1.30	1.25	1.00

(3) 死亡

ア 死亡数及び死亡率の年次推移

区分	27	28	29	30	R1
全 国	1,290,444	1,307,748	1,340,397	1,362,470	1,381,093
埼玉県	62,565	63,466	65,764	67,726	69,537
管 内	2,769	2,728	2,764	2,769	2,875
行田市	979	942	1,004	960	992
加須市	1,179	1,186	1,119	1,194	1,194
羽生市	611	600	641	615	689
全 国	10.3	10.5	10.8	11.0	11.2
埼玉県	8.7	8.9	9.2	9.4	9.7
管 内	11.3	11.0	11.2	11.3	11.8
行田市	12.1	11.6	12.5	12.0	12.5
加須市	10.6	10.6	10.0	10.7	10.8
羽生市	11.4	11.0	11.8	11.3	12.8

イ 死因別死亡数

分類	死 因	管 内	行田市	加須市	羽生市
01100	腸管感染症	8	2	2	4
01201	呼吸器結核	3	1	2	-
01300	敗血症	20	6	8	6
01402	C型ウイルス性肝炎	4	3	-	1
01600	その他の感染症及び寄生虫症	13	2	9	2
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	12	4	4	4
02102	食道の悪性新生物	25	9	9	7
02103	胃の悪性新生物	105	38	46	21
02104	結腸の悪性新生物	66	21	27	18
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	33	11	6	16
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物	48	26	15	7
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	35	14	9	12
02108	膀胱の悪性新生物	64	20	30	14
02109	喉頭の悪性新生物	1	1	-	-
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物	150	52	62	36
02111	皮膚の悪性新生物	5	1	3	1
02112	乳房の悪性新生物	27	9	11	7
02113	子宮の悪性新生物	14	2	8	4

分類	死因	管内	行田市	加須市	羽生市
02114	卵巢の悪性新生物	15	8	5	2
02115	前立腺の悪性新生物	25	12	7	6
02116	膀胱の悪性新生物	22	5	15	2
02117	中枢神経系の悪性新生物	4	1	1	2
02118	悪性リンパ腫	22	5	11	6
02119	白血病	21	7	7	7
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	5	2	3	-
02121	その他の悪性新生物	45	18	16	11
02201	中枢神経系の他の新生物	7	2	3	2
02202	中枢神経系を除く他の新生物	31	13	8	10
03100	貧血	3	1	1	1
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4	-	1	3
04100	糖尿病	24	9	10	5
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	11	5	2	4
05100	血管性及び詳細不明の認知症	27	7	15	5
05200	その他の精神及び行動の障害	3	-	3	-
06100	憩膜炎	-	-	-	-
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	8	1	6	1
06300	パーキンソン病	14	4	8	2
06400	アルツハイマー病	19	5	10	4
06500	その他の神経系の疾患	27	8	14	5
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	6	1	4	1
09102	その他の高血圧性疾患	3	1	2	-
09201	慢性リウマチ性心疾患	3	-	2	1
09202	急性心筋梗塞	119	23	79	17
09203	その他の虚血性心疾患	84	43	24	17
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	28	10	10	8
09205	心筋症	5	1	1	3
09206	不整脈及び伝導障害	44	15	21	8
09207	心不全	184	64	70	50
09208	その他的心疾患	12	3	4	5
09301	くも膜下出血	27	4	6	17
09302	脳内出血	76	24	35	17
09303	脳梗塞	122	38	56	28
09304	その他の脳血管疾患	7	3	3	1
09400	大動脈瘤及び解離	29	10	13	6
09500	その他の循環器系の疾患	14	6	7	1

分類	死因	管内	行田市	加須市	羽生市
10100	インフルエンザ	3	1	2	-
10200	肺炎	264	100	103	61
10400	慢性閉塞性肺炎	35	12	14	9
10500	喘息	3	-	-	3
10600	その他の呼吸器系の疾患	182	75	65	42
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	6	-	4	2
11200	ヘルニア及び腸閉塞	11	4	4	3
11301	肝硬変(アルコール性を除く)	17	3	9	5
11302	その他の肝疾患	25	10	8	7
11400	その他の消化器系の疾患	53	15	29	9
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	4	-	4	-
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	13	7	5	1
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	6	1	1	4
14201	急性腎不全	2	1	1	-
14202	慢性腎不全	41	12	15	14
14203	詳細不明の腎不全	4	-	4	-
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	17	8	5	4
17202	その他の循環器系の先天奇形	1	-	-	1
17400	その他の先天奇形及び変形	-	-	-	-
18100	老衰	237	82	98	57
18300	その他の症状、徵候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	79	38	23	18
20101	交通事故	10	1	8	1
20102	転倒・転落・墜落	23	10	11	2
20103	不慮の溺死及び溺水	11	-	6	5
20104	不慮の窒息	19	7	7	5
20105	煙、火及び火炎への曝露	6	2	2	2
20107	その他の不慮の事故	19	5	9	5
20200	自殺	37	12	17	8
20400	その他の外因	10	4	4	2
分類	合計	2 875	992	1 194	689

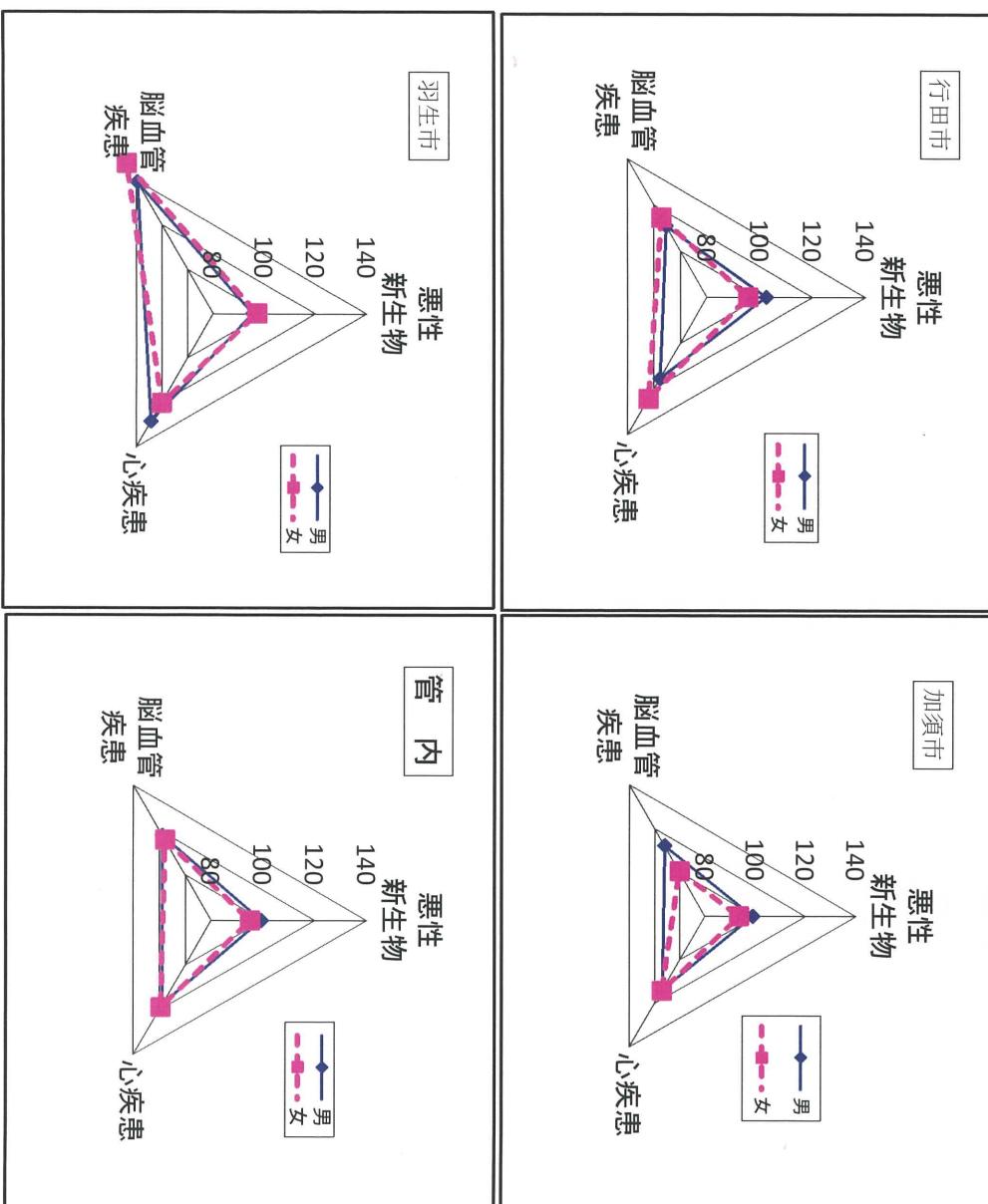
Ⅵ 死因別死亡割合

区分	総数	悪性新生物	圧心性疾患(高血圧)	脳血管疾患	肺炎
埼玉県 死亡数 割合	69,537 100.0%	19,791 28.5%	11,117 16.0%	4,966 7.1%	5,677 8.2%
管内 死亡数 割合	2,875 100.0%	744 25.9%	479 16.7%	232 8.1%	264 9.2%
行田市 死亡数 割合	992 100.0%	266 26.8%	159 16.0%	69 7.0%	100 10.1%
加須市 死亡数 割合	1,194 100.0%	295 24.7%	211 17.7%	100 8.4%	103 8.6%
羽生市 死亡数 割合	689 100.0%	183 26.6%	109 15.8%	63 9.1%	61 8.9%
区分	腎不全 衰	老慮の事故 殺	自殺	その他	
埼玉県 死亡数 割合	1,292 1.9%	4,884 7.0%	1,602 2.3%	1,078 1.6%	19,130 27.5%
管内 死亡数 割合	47 1.6%	237 8.2%	89 3.1%	37 1.3%	746 25.9%
行田市 死亡数 割合	13 1.3%	82 8.3%	25 2.5%	12 1.2%	266 26.8%
加須市 死亡数 割合	20 1.7%	98 8.2%	43 3.6%	17 1.4%	307 25.7%
羽生市 死亡数 割合	14 2.0%	57 8.3%	21 3.0%	8 1.2%	173 25.1%

エ 3大死因の標準化死亡比 (SMR)

平成27～令和元年

区分	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患
埼玉県	男 100.0	100.0	100.0
	女 100.0	100.0	100.0
	計 100.0	100.0	100.0
管 内	男 99.4	117.6	117.7
	女 95.0	119.0	115.7
	計 97.2	118.2	116.5
行田市	男 102.4	115.4	110.8
	女 95.5	124.2	114.6
	計 99.0	119.7	112.4
加須市	男 99.0	113.8	112.1
	女 93.4	114.3	100.5
	計 96.6	114.1	106.1
羽生市	男 95.4	128.3	139.0
	女 97.2	120.2	147.4
	計 95.7	123.9	143.0



(4) 乳児死亡

乳児死亡数及び乳児死亡率の年次推移

区分	27	28	29	30	R1
全 国	1,916	1,928	1,761	1,748	1,654
埼玉県	111	118	94	89	88
管 内	3	0	1	3	2
全 国	1.9	2	1.9	1.9	1.9
埼玉県	2.0	2.2	1.8	1.7	1.8
管 内	1.9	0.0	0.7	2.1	1.6

令和元年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料(第1章 人口動態統計)

(5) 死産

死産数及び死産率の年次推移

区分	27	28	29	30	R1
全 国	22,617	20,934	20,358	19,614	19,454
埼玉県	1,350	1,181	1,213	1,130	1,123
管 内	33	34	31	38	40
全 国	22	21	21.1	20.9	22.0
埼玉県	23.5	21.2	22.3	21.6	22.7
管 内	20.9	22.6	20.7	25.6	31.4

令和元年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料(第1章 人口動態統計)

(6) 周産期死亡

周産期死亡数及び周産期死亡率の年次推移

区分	27	28	29	30	R1
全 国	3,728	3,516	3,308	2,999	2,955
埼玉県	208	185	178	160	151
管 内	7	3	2	6	3
全 国	3.7	3.6	3.5	3.3	3.4
埼玉県	3.7	3.4	3.3	3.1	3.1
管 内	4.5	2.0	1.4	4.1	2.4

令和元年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料(第1章 人口動態統計)

(7) 婚姻

婚姻件数及び婚姻率の年次推移

区分	27	28	29	30	R1
全国	635,156	620,531	606,866	586,481	599,007
埼玉県	34,757	34,199	33,728	32,745	33,671
管内	985	897	890	862	813
率					
全国	5.1	5.0	4.9	4.7	4.8
埼玉県	4.9	4.8	4.7	4.6	4.7
管内	4.0	3.6	3.6	3.5	3.3

令和元年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料(第1章 人口動態統計)

(8) 離婚

離婚件数及び離婚率の年次推移

区分	27	28	29	30	R1
全国	226,215	216,798	212,262	208,333	208,496
埼玉県	12,667	12,481	12,161	11,716	12,067
管内	450	405	415	410	412
率					
全国	1.81	1.73	1.70	1.68	1.69
埼玉県	1.77	1.63	1.70	1.63	1.68
管内	1.83	1.63	1.68	1.67	1.69

令和元年 埼玉県保健統計年報 第2編 統計資料(第1章 人口動態統計)

《用語の解説等》

人口	特に記載がない限り、昭和35、40、45、50、55、60及び平成2、7、12、17、22年は国勢調査の確定人口。その他の年は、10月1日現在の推計人口。
年少人口	15歳未満の人口。
生産年齢人口	15歳以上65歳未満の人口。
老年人口	65歳以上の人口。
出産	出生と死産を加えたもの。
自然増加	出生数から死亡数を減じたもの。
乳児死亡	生後1年末満の死亡。
新生児死亡	生後4週(28日)未満の死亡。
早期新生児死亡	生後1週(7日)未満の死亡。
死産	妊娠満12週(妊娠第4月)以後における死児の出産をいい、死児とは、出産後に心臓搏動、随意筋の運動及び呼吸のいずれも認めないものをいう。
後期死産	【平成7年～】妊娠満22週以後の死産。 【～平成6年】妊娠満28週以後の死産。
周産期死亡	後期死産に早期新生児死亡を加えたもの。
合計特殊出生率	女性(この場合、15～49歳)の各年齢別出生率を合計した数値。 ※ 女性が一生に生む子どもの平均人數を理論的に表したもの。 ※ 合計特殊出生率が2.07を割り込むと人口は減少するとされる。
標準化死亡比	異なった年齢構成を持つ市町村の死亡率を比較可能にするため、標準的な年齢構成に合わせて当該市町村の年齢階級別の死亡率を算出したもの。県平均を100としており、100以上は県平均より死亡率が高い。
管轄区域の変更	昭和37年川里村を鴻巣保健所に、平成9年久喜市、白岡町及び菖蒲町を幸手保健所に移管。 南河原村は平成18年に行田市と合併。 騎西町、北川辺町、大利根町は平成22年3月に加須市と合併。
その他	

《比率の解説》

出生率・死亡率・自然増加率・婚姻率・離婚率 = $\frac{\text{件数}}{\text{人口}} \times 1,000$

乳児死亡率・新生児死亡率 = $\frac{\text{乳児(新生児)死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000$

死産率・自然死産率・人工死産率 = $\frac{\text{死産(自然・人工)数}}{\text{出産数}} \times 1,000$

周産期死亡率

【平成7年～】 = $\frac{\text{後期死産数} + \text{早期新生児死亡数}}{\text{出産数}(\text{出生数} + \text{後期死産数})} \times 1,000$

【～平成6年】 = $\frac{\text{後期死産数} + \text{早期新生児死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000$

死因別死亡率 = $\frac{\text{死因別死亡数}}{\text{人口}} \times 100,000$

合計特殊出生率 = $\left[\frac{\text{母の年齢階級別出生数}}{\text{年齢階級別女子人口}} \right]_{\substack{15\text{歳} \sim 49\text{歳} \text{の合計} \\ (5\text{歳} \text{階級} \text{で算出})}}$

標準化死亡比 = $\frac{\text{実際の死亡数}}{\text{期待死亡数}} \times 100$

統計表の表章記号の規約

- 計数のない場合
- … 計数不明の場合又は計数を表章することが不適当な場合
- 計数項目のあり得ない場合
- 0.0 数値が微小(0.05未満)の場合
- △又は-(マイナス) 減を表す場合

第6章 参考資料

1 埼玉県利根地域保健医療・地域医療構想協議会委員名簿

(敬称略)

R3.7.1現在

区分	氏 名	役 職 名	
1	加藤 誠	一般社団法人北埼玉医師会 会長	加須HC
2	河本 英敏	一般社団法人行田市医師会 会長	加須HC
3	萩原 勝雄	北埼玉歯科医師会 副会長	加須HC
4	豊田 和広	羽生市薬剤師会 会長	加須HC
5	川嶋 博	社会医療法人壮幸会行田総合病院 常務理事	加須HC
6	高木 学	一般社団法人南埼玉郡市医師会 会長	幸手HC
7	能美 昌司	一般社団法人北葛北部医師会 会長	幸手HC
8	杉原 義昭	埼葛歯科医師会 会長	幸手HC
9	伊藤 大助	杉戸・宮代薬剤師会 会長	幸手HC
10	太田 康男	独立行政法人国立病院機構東埼玉病院 院長	幸手HC
11	長原 光	社会福祉法人恩賜財團済生会支部 埼玉県済生会栗橋病院 院長	幸手HC
12	中田 代助	医療法人社団弘人会中田病院 理事長・院長	加須HC
13	松本 裕史	埼玉医療生活協同組合羽生総合病院 院長	加須HC
14	志田 靖彦	医療法人社団埼玉樹の会新久喜総合病院 院長	幸手HC
15	西田 淳二	医療法人顕正会蓮田病院 院長	幸手HC
16	三島 秀康	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 東埼玉総合病院 病院長	幸手HC
17	橋本 視法	医療法人社団哺育会白岡中央総合病院 院長	幸手HC
18	菊池 邦子	埼玉県看護協会 独立行政法人国立病院機構東埼玉病院看護部長	幸手HC
19	斎藤 勢津世	羽生市母子愛育会連合会 会長	加須HC
20	吉田 シゲ子	宮代町食生活改善推進員協議会 会長	幸手HC
21	小森 大成	埼玉県保険者協議会 全国健康保険者協議会埼玉支部 企画総務部長	
22	山田 誠	埼玉県保険者協議会 久喜市市民部 参事兼国民健康保険課長	
23	田中 七海	公募委員	
24	松浦 由加子	行田市健康福祉部 部長	加須HC
25	小野田 靖	加須市健康医療部 部長	加須HC
26	秋山 尚幸	羽生市市民福祉部 部長	加須HC
27	山崎 智子	久喜市健康・子ども未来部 部長	幸手HC
28	猿田 孝二	蓮田市健康福祉部 部長	幸手HC
29	小林 秀樹	幸手市健康福祉部 部長	幸手HC
30	袖田 信行	白岡市健康福祉部 部長	幸手HC
31	井上 正己	宮代町健康介護課 課長	幸手HC
32	池澤 恵一	杉戸町健康支援課 課長	幸手HC
33	中山 由紀	埼玉県加須保健所/幸手保健所 所長(兼務)	加須HC

任期:令和2年6月1日～令和4年5月31日

2 保健所管内公衆衛生関係団体一覧

令和3年7月1日現在

名 称	所 在 地	電 話
加須保健所感染症診査協議会	347-0031 加須市南町5-15 加須保健所内	0480-61-1216
行田市保健協力会	361-0023 行田市長野2-3-17 行田市保健センター内	048-553-0053
加須市母子愛育連合会	347-0061 加須市諏訪1-3-6 加須保健センター内	0480-62-1311
羽生市母子愛育会連合会	348-8601 羽生市東6-15 羽生市健康づくり推進課内	048-561-1121
行田市食生活改善推進員協議会	361-0023 行田市長野2-3-17 行田市保健センター内	048-553-0053
加須市食生活改善推進員協議会	347-0061 加須市諏訪1-3-6 加須市いきいき健康長寿課（加須保健センター）	0480-62-1311
羽生市食生活改善推進員協議会	348-8601 羽生市東6-15 羽生市健康づくり推進課内	048-561-1121
加須保健所管内 薬物乱用防止指導員協議会	347-0031 加須市南町5-15 加須保健所内	0480-61-1216
行田・羽生狂犬病予防協会	348-8601 羽生市東6-15 羽生市健康づくり推進課内	048-561-1121
加須狂犬病予防対策協議会	347-8501 加須市三俣2-1-1 加須市役所内	0480-62-1111
加須保健所管内加須食品衛生協会	347-0031 加須市南町5-15 加須保健所内	0480-61-1253
加須保健所管内環境衛生協会加須支部	347-0063 加須市久下3-408 カットサロンヌズキ内	0480-65-3651
加須保健所管内 行田・羽生食品環境衛生協会	361-0052 行田市本丸2-20 行田地方庁舎内	048-553-3099
一般社団法人北埼玉医師会	347-0043 加須市馬内441 メディカルセンター内	0480-61-2336
一般社団法人行田市医師会	361-0066 行田市大字上池守44	048-556-8040
一般社団法人羽生市医師会	348-0051 羽生市本川俣1305 カノープス☆羽生内	048-561-5539
北埼玉歯科医師会	347-0063 加須市久下5-13-1 北之内歯科医院内	0480-65-7008
北埼玉歯科医師会第1支部	347-0014 加須市川口120-4 増田歯科クリニック内	0480-66-0418
北埼玉歯科医師会第2支部	348-0058 羽生市中央5-10-3 角田歯科医院内	048-561-0654
北埼玉歯科医師会第3支部	361-0016 行田市藤原町3-14-2 上杉歯科医院内	048-556-5121
行田市薬剤師会	361-0023 行田市長野天沼1263-7 トーア薬局内	048-556-1402
加須市薬剤師会	347-0055 加須市中央2-10-8 大和薬局内	0480-61-0055
羽生市薬剤師会	348-0047 羽生市大字下新郷1054-2 ひかり薬局内	048-560-3309
利根保健医療圏難病対策地域協議会	347-0031 加須市南町5-15 加須保健所内	0480-61-1216

3 保健所管内関係機関

(1) 国の機関

令和3年4月1日現在		
機 関 名	住 所	電話番号
行田労働基準監督署	361-8504 行田市桜町2-6-14	048-556-4195
行田税務署	361-8602 行田市栄町17-15	048-556-2121

(2) 県の機関 (埼玉県は省略)

機 関 名	住 所	令和3年4月1日現在 電話番号
利根地域振興センター	361-0052 行田市本丸2-20	048-555-1110
行田県税事務所	361-8503 行田市本丸2-20	048-556-5067
環境科学国際センター	347-0115 加須市上種足914	0480-73-8331
加須農林振興センター	347-0054 加須市不動岡564-1	0480-62-4771
水産研究所	347-0011 加須市北小浜1060-1	0480-61-0458
行田県土整備事務所	361-0023 行田市長野943	048-554-5211
行田浄水場	361-0024 行田市小針1632	048-559-3660
水質管理センター	361-0024 行田市小針1632(行田浄水場内)	048-558-1051
行田警察署	361-0023 行田市長野4195-1	048-553-0110
羽生警察署	348-0052 羽生市東7-13-1	048-562-0110
加須警察署	347-0068 加須市大門町19-53	0480-62-0110

(3) 市の機関

令和3年4月1日現在

	機 関 名	住 所	電話番号
行 田 市	行田市役所	361-8601 本丸2-5	048-556-1111
	行田市保健センター	361-0023 長野2-3-17	048-553-0053
	行田市社会福祉協議会	361-0002 酒巻1737-1	048-557-5400
	行田市消防本部	361-0023 長野4389-1	048-550-2123
加 須 市	加須市役所	347-8501 三俣2-1-1	0480-62-1111
	騎西総合支所	347-0192 騎西36-1	0480-73-1111
	北川辺総合支所	349-1292 麦倉1481-1	0280-62-2111
	大利根総合支所	349-1193 北下新井1679-1	0480-72-1111
羽 生 市	加須保健センター	347-0061 諏訪1-3-6	0480-62-1311
	加須市社会福祉協議会	347-0009 三俣1-10-4	0480-62-6451
	騎西支所(騎西健康福祉センター内)	347-0105 騎西36-1	0480-73-2341
	北川辺支所(北川辺健康福祉センター内)	349-1201 柳生66-1	0280-62-4000
埼 玉 市	大利根支所(大利根健康福祉センター内)	349-1133 琴寄901-1	0480-72-5069
	埼玉東部消防組合加須消防署	347-0011 北小浜780-1	0480-61-0119
	羽生市役所	348-8601 東6-15	048-561-1121
	羽生市保健センター※	348-8601 東7-5-2	048-561-1121
羽 生 市	羽生市社会福祉協議会	348-8601 東6-15	048-561-1121
	羽生市消防本部	348-0065 大字藤井下組990-1	048-565-1919

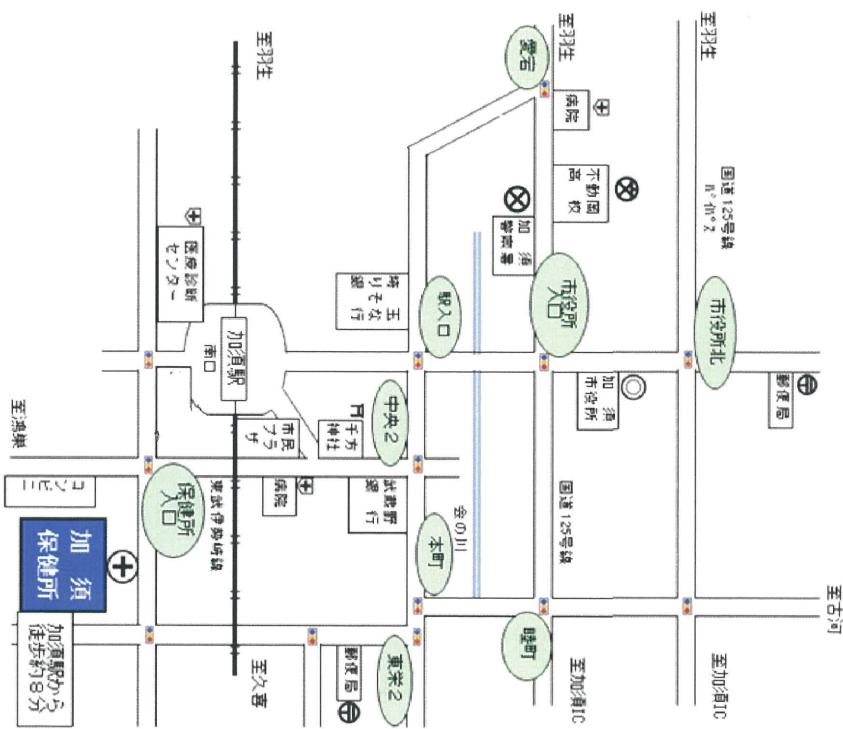
※ 連絡先 健康づくり推進課(市役所内)

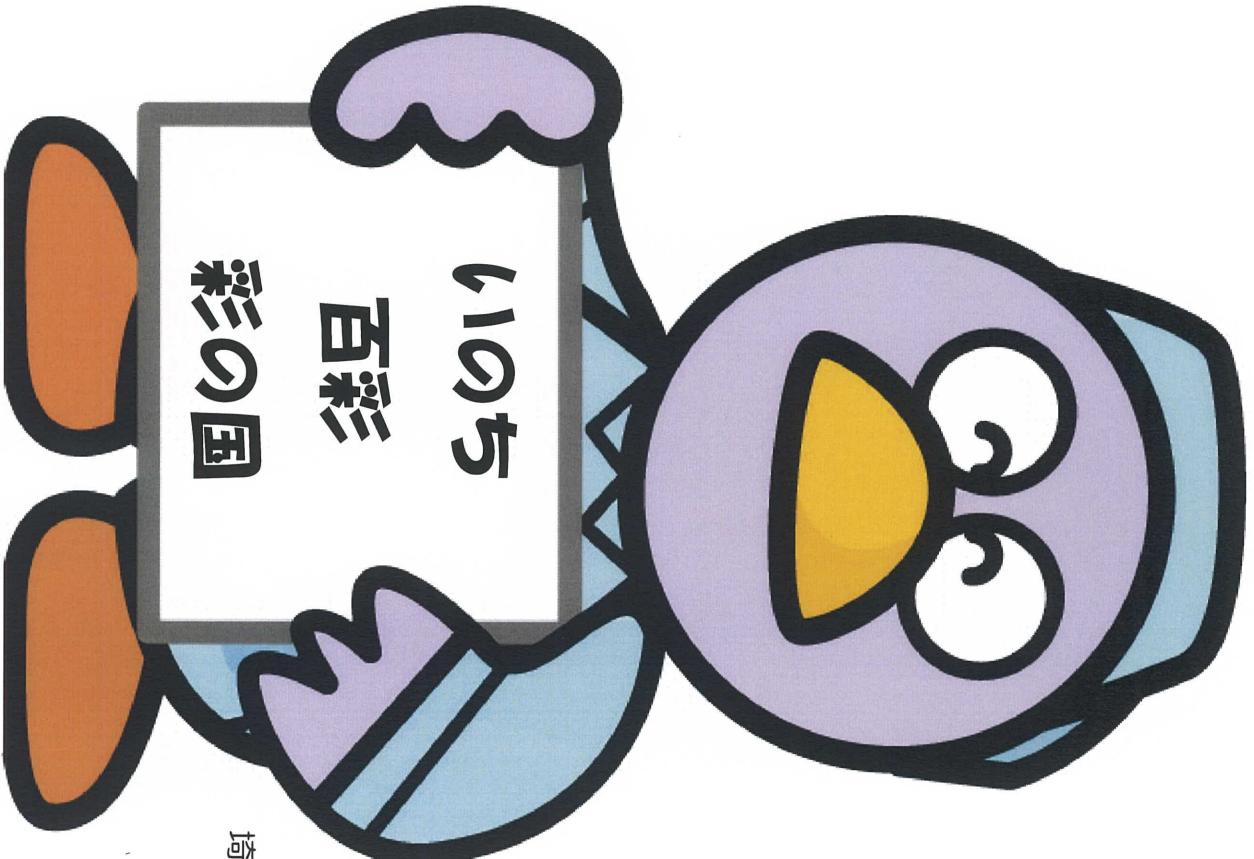
《內災案》



埼玉県マスコット
「さいたまっち」

【住所】〒347-0031
加須市南町5-15
【電話・FAX】
電話 0480-61-1216
FAX 0480-62-2936





埼玉県マスコット
「コバトン」

* 「健康長寿埼玉プロジェクト」 標語

事業概要（令和3年度版）

発行年月 令和3年10月

編集・発行 埼玉県加須保健所

電子メール g6111216@pref.saitama.lg.jp

ホームページ

<http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0709>

/index.html



彩の国
埼玉県